

研究課題名：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するファビピラビルの血中濃度に関する探索研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年3月1日～ 2020年12月31日に当院でCOVID-19の治療としてアビガン錠(成分名；ファビピラビル)を使用した方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究ではCOVID-19に対しファビピラビルを使用している患者さんの服用した後の体に入ったお薬の量を調べるために当院薬剤部で血液中のお薬の濃度（血中濃度）を測定し、有効性あるいは安全性との関連を調査します。

研究期間：実施承認日から2022年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、体重、入院日、基礎疾患、臨床検査値（ALB、CRE、BUN、尿酸、AST、ALT、 γ GTP、T-bil、D-bil）、併用薬、ファビピラビル投与量、治療転帰、ファビピラビル血中濃度(投与直前、投与後1時間値)等

試料：血液

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【問い合わせ窓口】

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部

薬剤室長 加藤善章 （電話 052-744-2681）

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学 教授 八木 哲也